

玉名市地域公共交通計画（案）に係るパブリック・コメントの結果及び玉名市の考えについて

令和6年2月14日

玉名市企画経営部地域振興課

「玉名市地域公共交通計画（案）」について、市民等の皆さまからのご意見を募集したところ、1件のご意見をいただきました。寄せられたご意見の内容及びご意見に対する市の考え方は次のとおりです。

- 1 募集期間 令和6年1月18日～令和6年2月5日
- 2 提出された件数 1件

番号	ご意見の内容	ご意見に対する市の考え方	計画案の修正内容
1	<p>交通機関としてバス、タクシーなどの市政に関して色々検討されているのには敬意を表します。私は今、79歳ながらバスやタクシーなど使うことに面倒臭さや時間の制約、さらに金銭上の問題もあり自転車（電動）か徒歩で用務を行っています。歩きでは片道2～3キロが上限です。従って自転車の利用が多い状況です。</p> <p>自転車利用の際、歩道を利用しますが歩道は自転車道ではないので、人が歩いているときは止めて邪魔にならないようにしていますが、私と同じ方向に歩いている人がいるときは、急に歩行線を外れられる場合もあるのでぶつかっては大変で相手に自転車のベルで知らせたり、声を出して「済みません」と言って相手を追い越しますが。自転車道路があれば事故の心配もないと思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>いただいたご意見につきましては、</p> <p>(1)自転車道・自転車専用通行帯の整備</p> <p>(2)自転車損害賠償責任保険等の加入促進及び保険制度の普及活動</p> <p>(3)歩道の整備</p> <p>の3点であると考えております。</p> <p>いずれも熊本県、玉名市がそれぞれ作成している交通安全計画において、交通安全の確保及び交通対策の推進のため、各関係機関が連携して取り組むとされております。</p> <p>市民の皆様が、安心して外出できるよう安全な交通社会に向け、所管の防災安全課には、いただいたご意見をお伝えさせていただきました。</p>	修正なし

<p>車道を自転車で行くのは、危険でまた勇気が要ります。</p> <p>年寄りの自動車運転の放棄を求められているものの、自転車道の設置は予算上夢物語でしょうか。</p> <p>突発事故に備えてヘルメットはつけて居りますが、転倒事故、相手への傷害補償の損害保険にかかっていますが、保険問題にもさらに市民へのアピールも必要ではないでしょうか。</p> <p>また、歩行に頻繁に依存しているものとしては、ガタガタ歩道の抜本的整備も実現して欲しいのですが、これも車優先の思考しかない現状では夢物語でしょうか。歩行者、自転車利用者といった弱者にもっと視点を置いてほしい。</p>	<p>また、公共交通の観点からも、本計画の基本理念に掲げる「誰もが利用しやすく、快適に移動できる地域公共交通ネットワークの維持・形成」に向け、利便性の向上、利用促進等に取り組んでまいります。</p>	
--	---	--